BRM1103近畿200km敦賀
試走レポート

K. TAKAHASHI



前回は2022の4年前の開催、後半のループ橋、名田庄ルートから変更されて快適さがアップ。某フラットルートと競う屈指の獲得標高になっています。難易度は高くないので急ぐ必要性はありませんが、前半、後半どちらにもグロスを稼ぐことのできる区間がありますので時間に余裕をもって走れます。



舞鶴市街地、オダックス近畿のランドヌールはよく知っている迂回ルート、必ず写真左の側道へ進行してください。



スタート〜スカイタワー

敦賀市街はあまり路面がよくありません、加えて関峠までは信号もストップしやすいです。全体的に走りやすいルートではありますが、交通量が多い道を走ることになります。国道27号はトラックやダンプが横をバンバン通りますので細心の注意をしてください。先に挙げた舞鶴の迂回ルートは82.4km地点です。お忘れなきよう。また、スカイタワーの入り口は若干わかりにくいです。目の前のトンネルに進まないよう気を付けてください。途中激坂区間があったように思うので斜度がきつくなるまでに脚を使い切らないようにしましょう。



スカイタワー〜ゴール

スカイタワーは4年前は路面がコンクリートの箇所があったり荒れていたのですがだいぶ改善されています。安全に降れますが秋ということもあり落ち葉やどんぐり、石には気を付けてください。舞鶴市街地も路面は荒れています。五色山公園への道、102.8km付近を過ぎるまでは注意です。五色山公園の看板付近ですが、日中ではありますが、鹿や野生動物には気を付けてください。あちらはこちらに配慮してくれません。帰りも国道27号を小浜まで利用します。

自動車には気を付けて走行してください。最後の敦賀半島ですが、強風の場合は無理なく自転車を押して進むことをお勧めします。



試走のおんちゃん（福井弁でおじさん）の思い出のブルベです。初参加したブルベがこのスカイタワーでした。なにもかも懐かしい。試走当日は終日雨でした。台風が温帯低気圧に変わったので暴風の恐れもなし、ヨシ！ということで出走。雨は風も弱く、だいたい想定に近い形で走れました。ちょっとした感動としてはフォト２過ぎのトンネルが復帰していたところです。前年までは工事中でもうひと登りしてましたので。前回よりも快適性が増しています。当日は晴れていると良いですね。



